リライインス

施工説明書

施工、ご使用の前にこの説明書をよくお読みの上、正しく施工、ご使用下さい。

DORN BRACHT

壁埋込型シングルレバー洗面用混合栓

A 施工方法

◇本製品が十分に機能するように、この施工説明書の取付手順に従って作業を進めて下さい。

◇この施工説明書に記載されていない方法で施工が行われたことが原因で故障等が発生した場合、製品の保証には一切応じかねます。

◇取付完了後、必ず通水試験を行い正常に機能することを確認するとともに、別紙取扱説明書にそってお客様に使用方法及びお手入方法を説明して下さい。また、この説明書はご使用になるお客様に保管して頂いて下さい。

B 使用条件

最低使用圧力 ▪0.15MPa

最高使用圧力 ▪1.0MPa

推奨使用圧力 ▪0.25MPa～0.5MPa

最高使用温度 ▪80℃

◇給水圧力が0.5MPaを超える場合は、減圧弁などで適正圧力に減圧して下さい。

輸入総代理店

株式会社 リライインス Reliance

〒106-0031
東京都港区西麻布3-16-28　ル・ベイン霞町
Tel 03-3479-9202～4　Fax 03-3479-9200

製造元

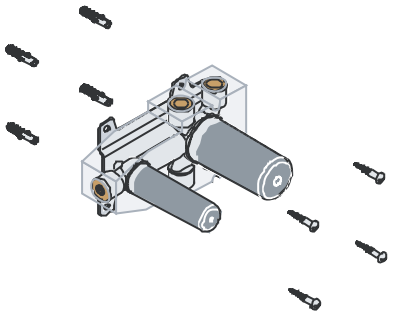
DORN BRACHT

ドンブラハ社（ドイツ）

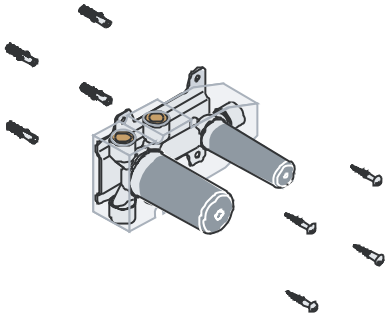
Ⅰ、埋込部の取付

この埋込部には吐水口の異なる４つのタイプがあります。
設置の際には品番を確認し、方向に御注意ください。

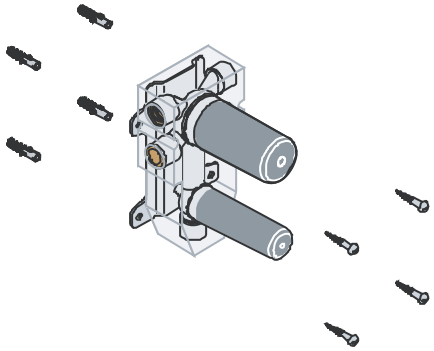
35.806.970.90



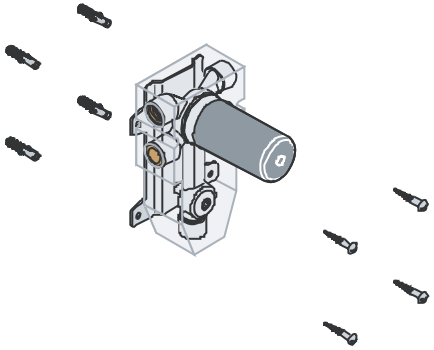
35.807.970.90



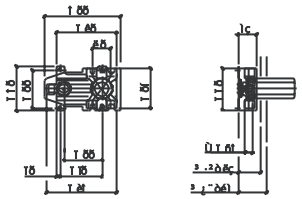
35.808.970.90



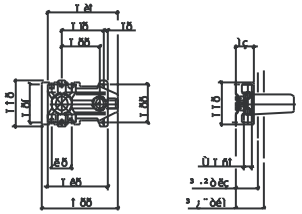
35.809.970.90



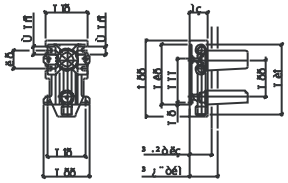
35.806.970.90



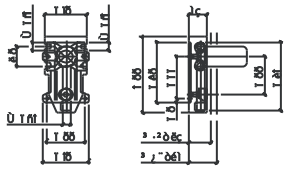
35.807.970.90



35.808.970.90



35.809.970.90



Inch＝mm×0.0394

A 施工方法

◇本製品が十分に機能するように、この施工説明書の取付手順に従って作業を進めてください。

◇この説明書に記載されていない方法で施工が行われ、それが原因で故障等が発生した場合は、製品の保証にはいっさい応じかねます。

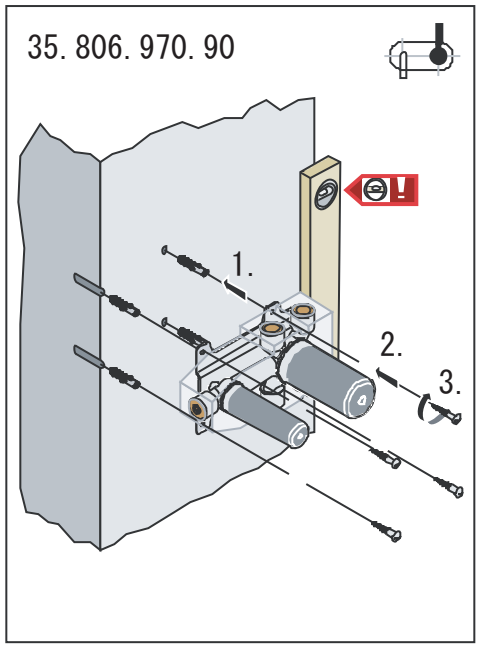
◇施工完了後必ず通水試験を行い正常に機能することを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法及びお手入方法を説明してください。またこの説明書はご使用になるお客様にて保管して下さい。

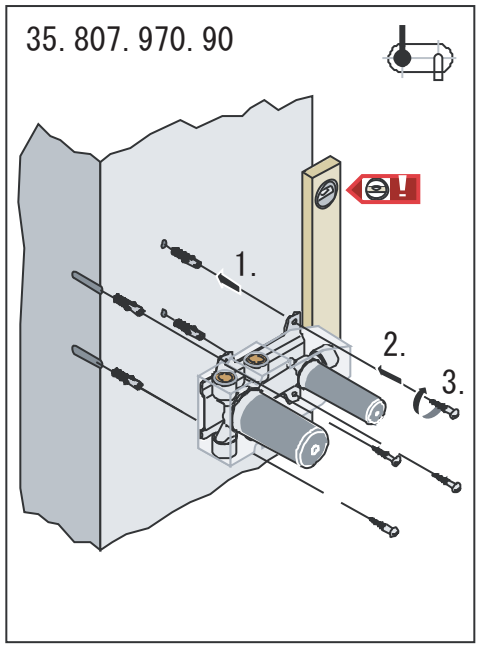
B 使用条件

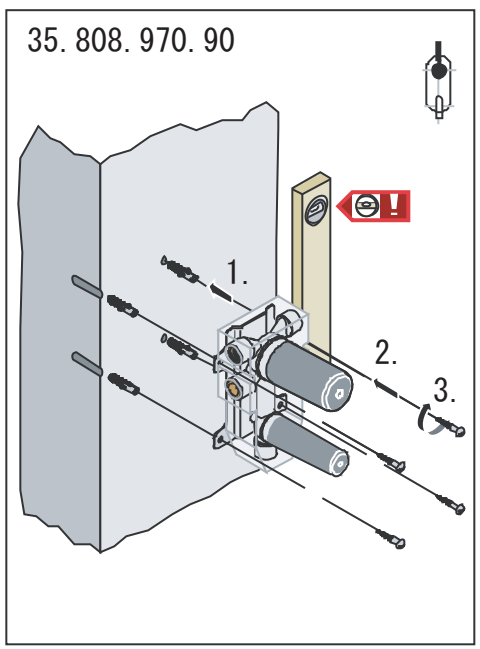
- 最低使用圧力・ 0.25MPa
- 最高使用圧力・ 1.0MPa
- 推奨使用圧力・ 0.25MPa～0.5MPa
- 最高使用温度・ 80℃　　※0.1MPa≒1kgf/・

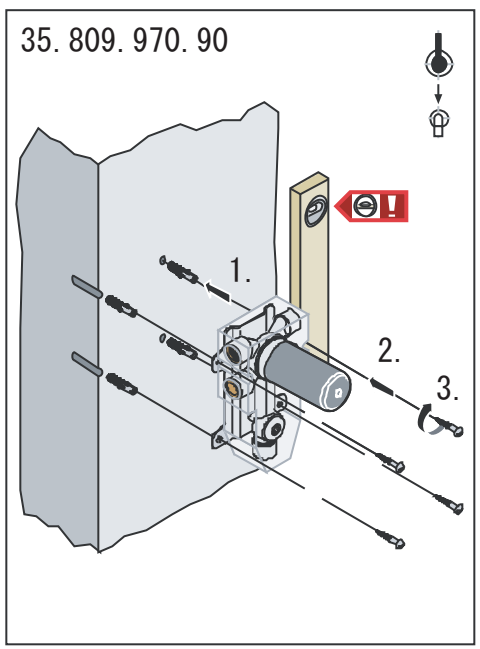
◇給水圧力が0.5MPaを超える場合は、減圧弁などで適正圧力に減圧して下さい。

1. 本体に保護カバー及び養生キャップを付けたまま、吐水口、レバー（壁面仕上げ後取付け）の位置関係を確認し水平垂直を確保して設置します。このとき設置する面から壁の仕上げ面までの長さが、59mmから74mmになるように調整してください。

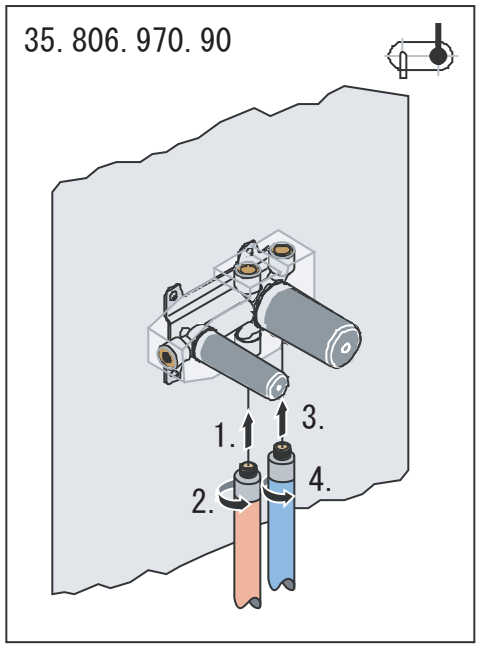


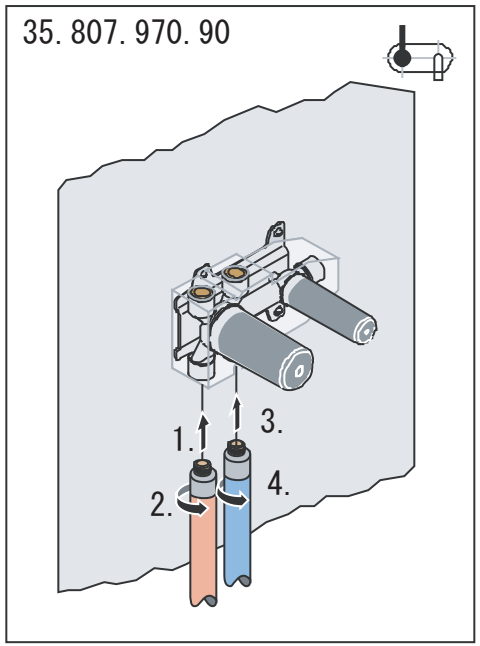


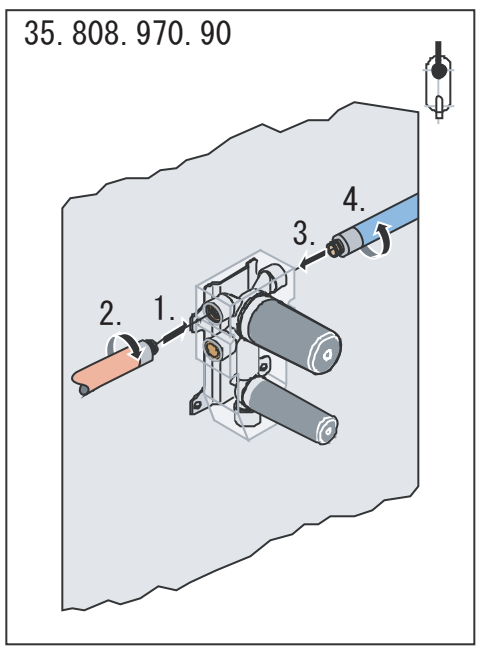


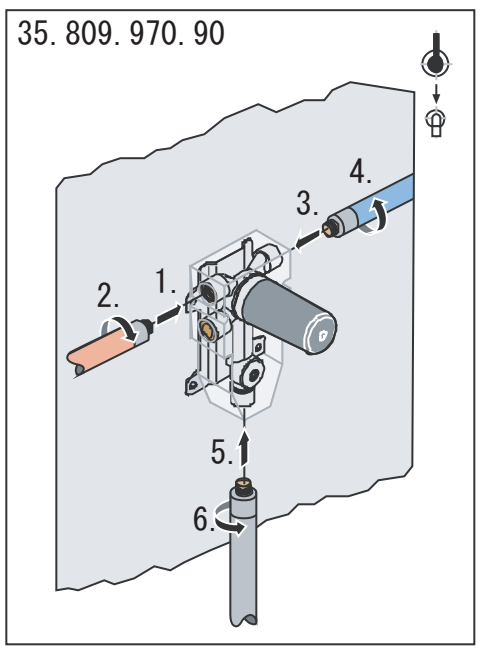


2. 本体を設置後、湯水の配管を接続します。
本体接続部の青と赤の印に従い、赤には湯側、青には水側の配管をシールテープなどを用いて確実に接続します。

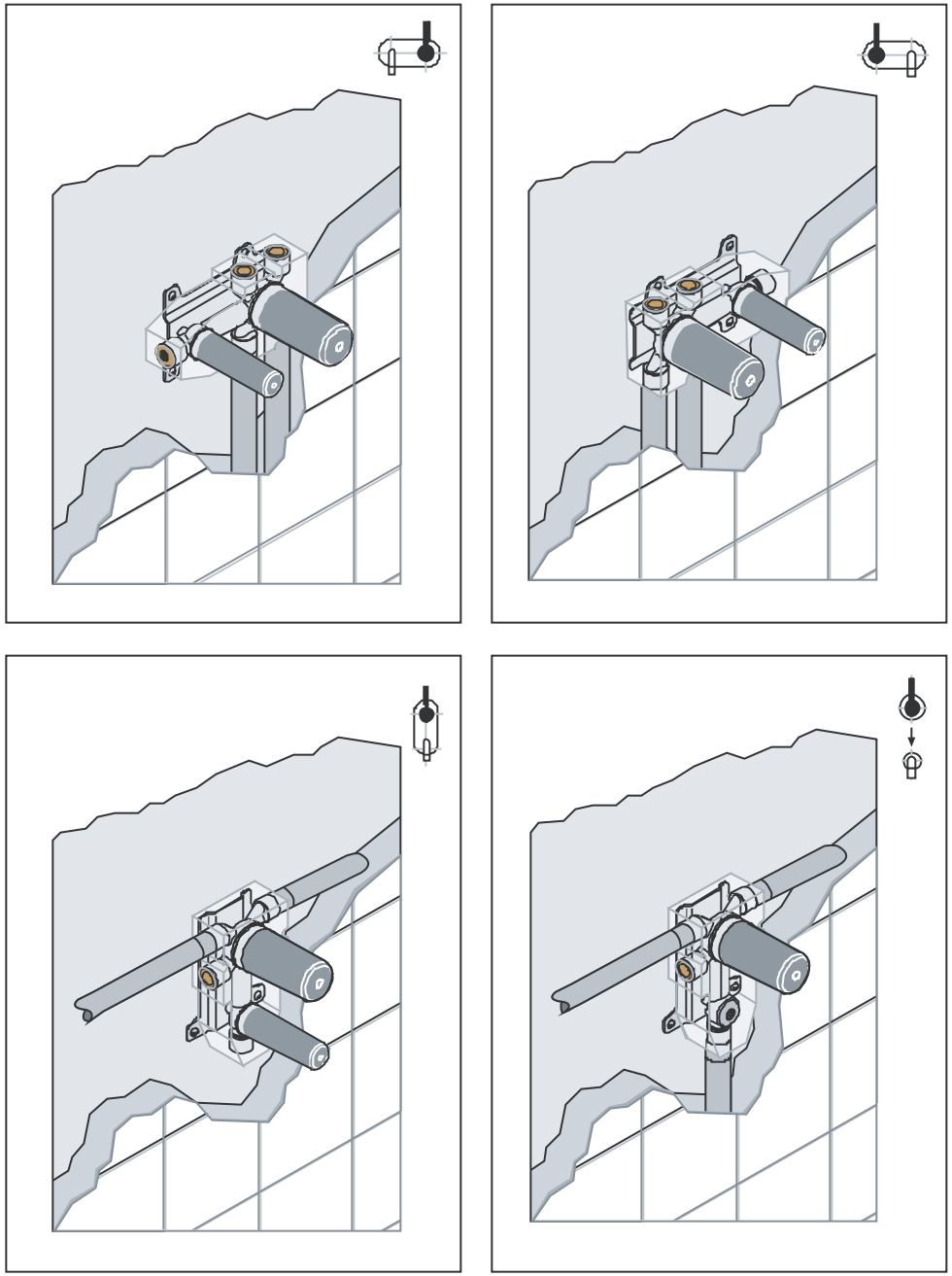




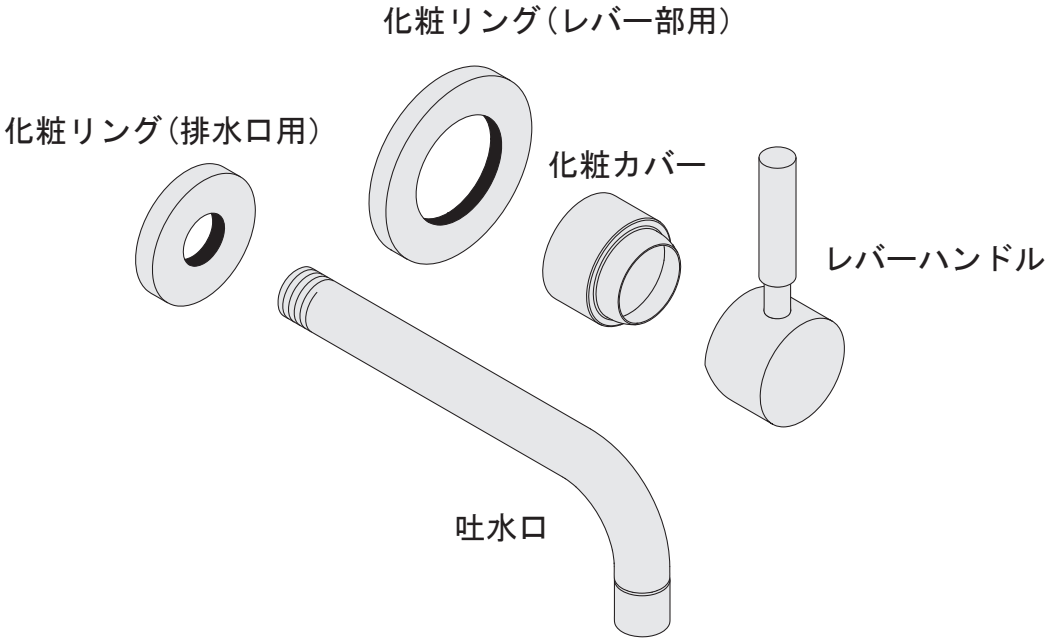




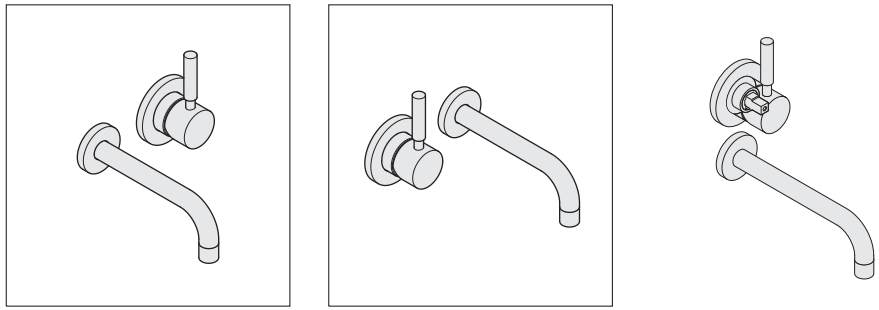
3. 湯水配管接続後、各所に漏れの無いことを確認してから壁の仕上げを行ってください。



Ⅱ　化粧部の取付



36.810.625 / 36.812.625 / 36.816.625



A 施工方法

◇本製品が十分に機能するように、この施工説明書の取付手順に従って作業を進めてください。

◇この説明書に記載されていない方法で施工が行われ、それが原因で故障等が発生した場合は、製品の保証にはいっさい応じかねます。

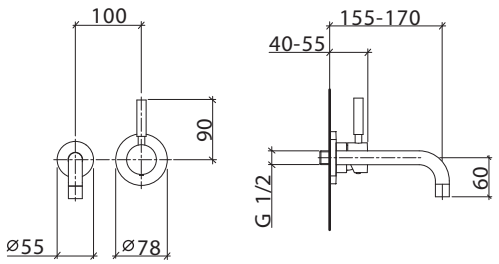
◇施工完了後必ず通水試験を行い正常に機能することを確認するとともに、取扱説明書にそってお客様に使用方法及びお手入方法を説明してください。またこの説明書はご使用になるお客様にて保管して下さい。

B 使用条件

- 最低使用圧力・ 0.25MPa
- 最高使用圧力・ 1.0MPa
- 推奨使用圧力・ 0.25MPa～0.5MPa
- 最高使用温度・ 80℃　　※0.1MPa≒1kgf/・

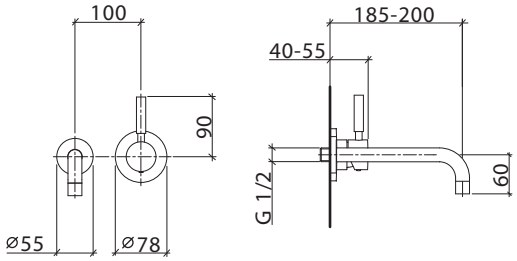
◇給水圧力が0.5MPaを超える場合は、減圧弁などで適正圧力に減圧して下さい。

35.810.625.



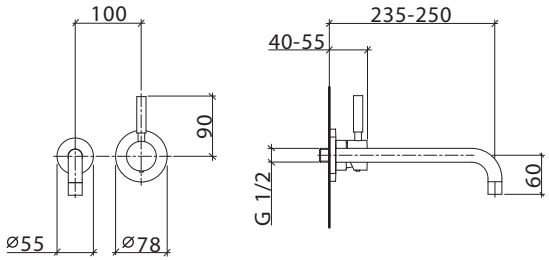
Inch = mm x 0,0394

35.812.625.



Inch = mm x 0,0394

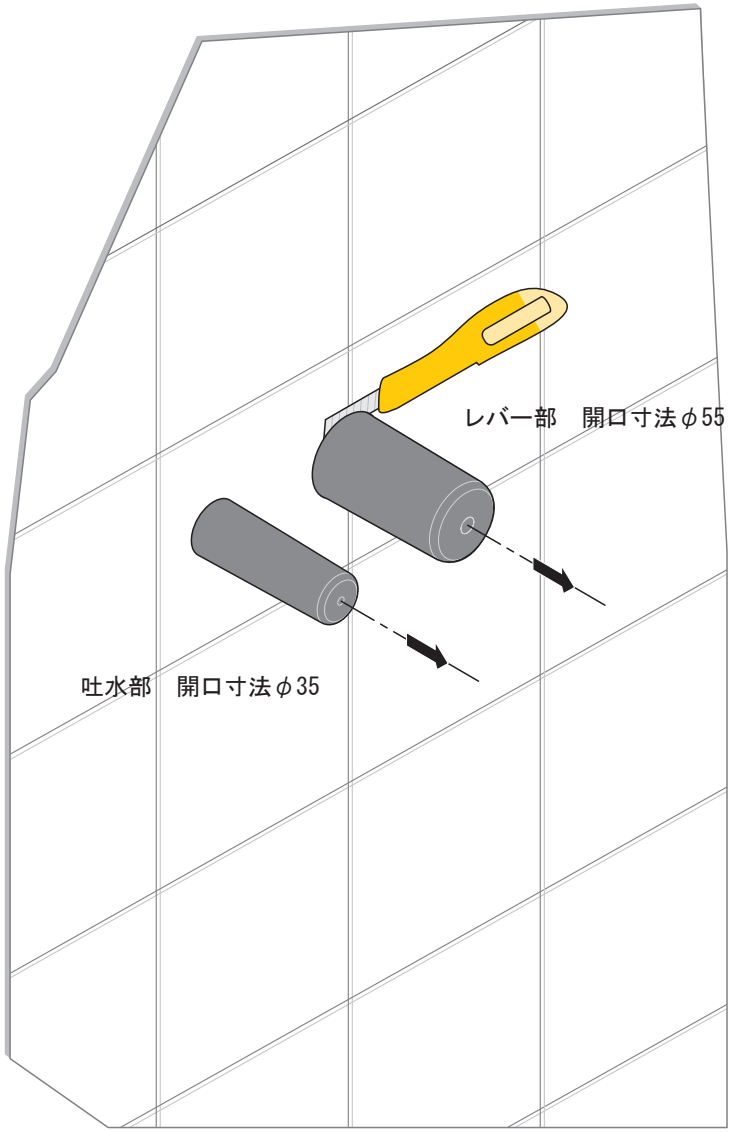
35.816.625.



Inch = mm x 0,0394

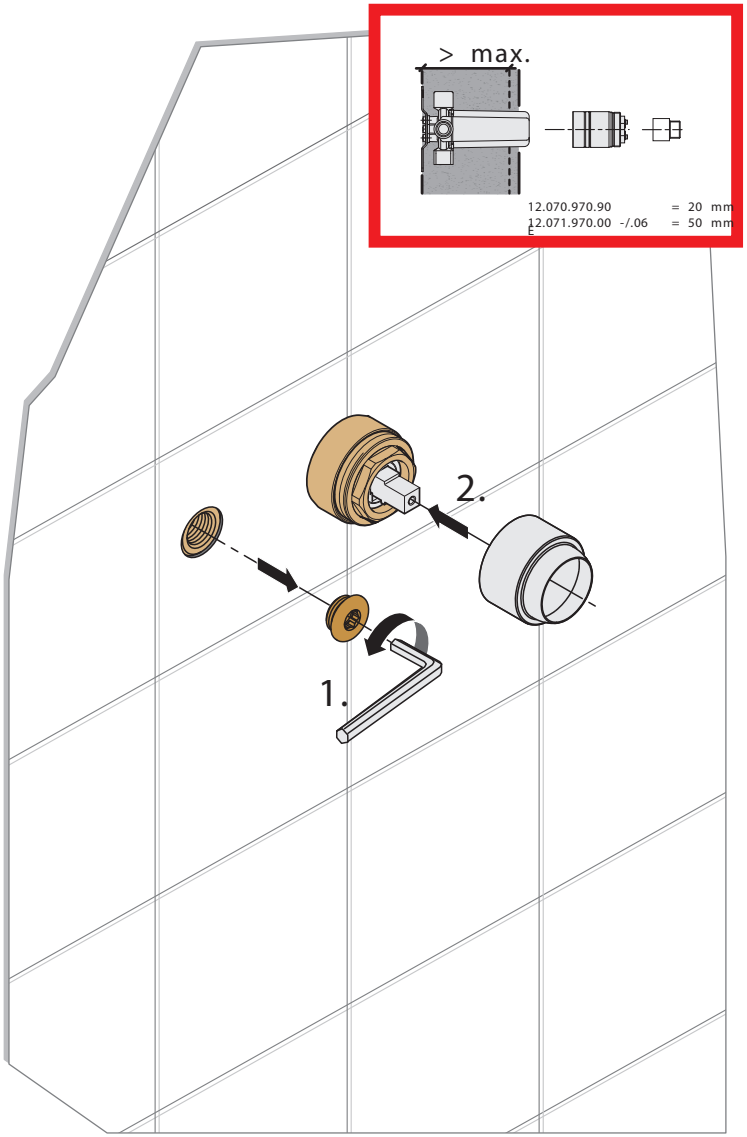
1

1. 面を仕上げたら、養生キャップを壁面と面一でカットします。
壁裏内部への防水が必要な場合には開口部と養生キャップの間をコーキングして下さい。



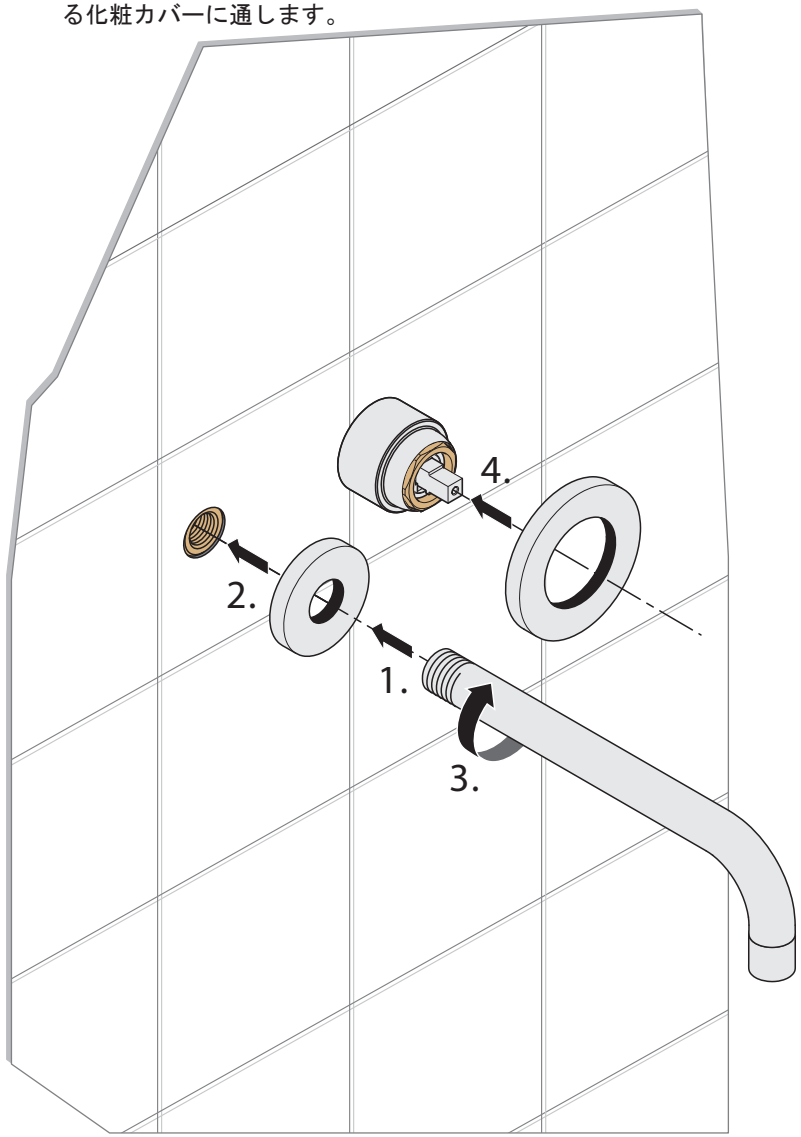
2

2.　1. 吐水口のプラグを外し、2. カートリッジ部分には化粧カバーをかぶせます



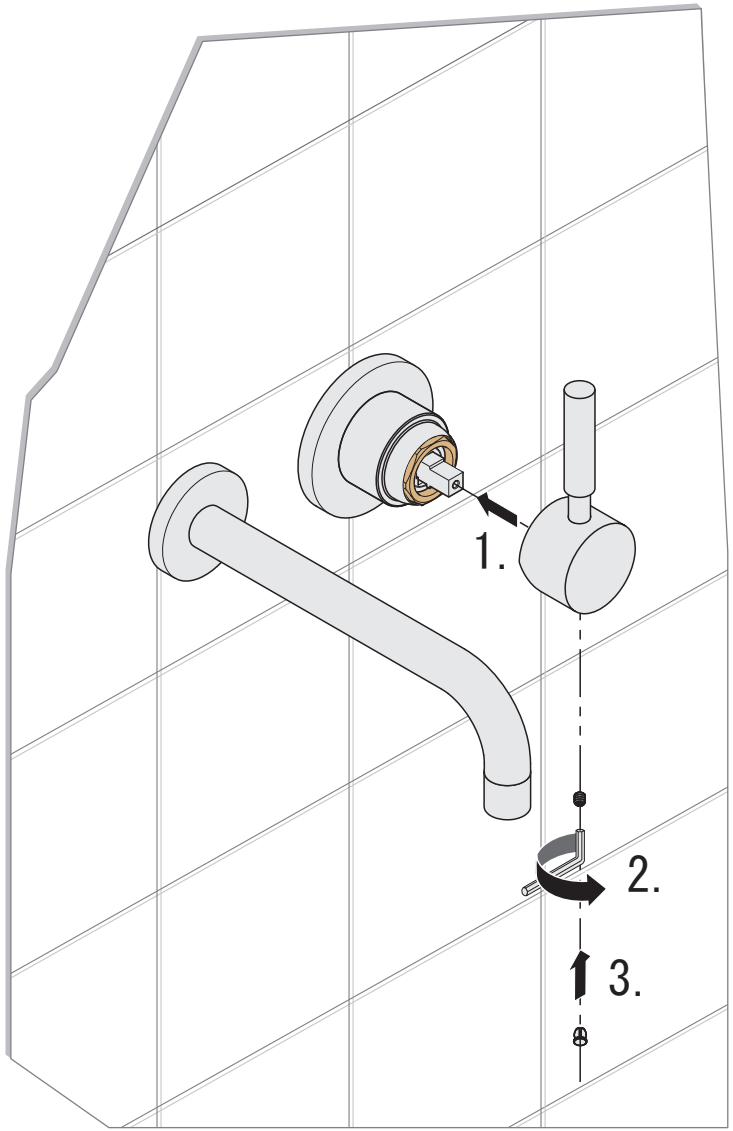
3

3.　1. 化粧リング（吐水口用）に吐水口を差し込みます。2. 吐水口にシールテープを巻き、3. 埋込本体にねじ込みます（吐水口が真下を向くようにシールテープの巻き数を調節して下さい）
吐水口が固定できたら4. 化粧リング（レバー部用）をすでに装着してある化粧カバーに通します。



プレートタイプの場合は、最初に吐水口を差込み、埋め込み本体にねじ込んでから穴位置を合わせて化粧カバーに通します。（図①）
キッチン用はプレート無タイプの吐水口を取付ける段階で吐水口エルボを装着し、ハンドルレバーの取付けが終わってから吐水口を装着します。

4. 1.カートリッジ軸にレバーを差込み、2.レバーと反対側の小穴から六角レンチを差込み固定します。3.ハンドルが容易に抜けないことを確認し小穴キャップを差し込みます。



5. 作動や吐水の状態（漏れ等も含む）を確認し、異常が無ければ作業完了です。